



校舎を全面改築する大久保小学校の完成予想図

市議会3月定例会 19年度予算案などを提案

一般会計は536億2千万円

市議会3月定例会は、2月21日(水)に開会され、3月29日(木)まで行われます。初日には、久保田市長が施政方針を表明し、19年度当初予算案など33議案を提案しました。19年度の予算案や主な事業、施政方針についてお知らせします。 問 財務室

19年度当初予算案は、特別会計、企業会計を含む総額1044億6203万5千円となっています。そのうち、一般会計は536億2千万円(前年度比3.5%増)を計上しています。

国内の民間需要主導で安定的な成長を続けており、今後も景気の回復は続くものと見込まれています。また、原油価格が経済に与える影響なども懸念されることから、本市を取り巻く経済状況は、今後も楽観を許さない状況にあると言えます。

また、国の方針では、国の歳入の見直しを行うと同時に「地方公共団体の自助努力を促し、地方財政の歳入を引き続き抑制する」としていることから、本市の財政状況は、なお一層厳しいものになると予想されます。

第4次総合計画の実現に向けて

予算編成では、特に教育環境や健康福祉分野など、市民の皆さんの暮らしに直結した施策の水準を低下させることのないよう、十分に配慮しました。

また、本市の将来像については、市の第4次総合計画が掲げる都市像実現のための5つの柱(人間都市、環境都市、福祉都市、歴史・文化都市、産業都市)に沿った施策を展開し、計画実現に向



施政方針を表明する久保田市長

けた取り組みを進めます。また、これらの財源を確保するため、これまで以上に歳入の見直しを進め、健全な財政基盤を維持するよう努力します。

市債の現在高を縮減

税源委譲や税制改正等の影響により、要となる市税収入については、法人税等の増収により、約31億円増え、約261億円と見込む一方で、所得譲与税の廃止(前年度比約12億円減)や地方交付税の削減など、歳入は引き続き厳しい環境にあります。

歳出においても、少子・高齢化社会の更なる進展などの影響により、扶助費が前年度に引き続き予算の2割を占めるなど、義務的な支出が増加していることから、財政状況は厳しいものとなっ

ています。このような状況であっても、次世代へ負担を先送りすることのないよう、市債の現在高については、継続的に縮減を図り、持続可能な財政運営に努めます。

予算特別委員会 で審査

市議会では、各予算案の審議のため、予算特別委員会(16人)を設置。同委員会は、3月8日(木)から26日(月)までの審査日程になっています。

後日行われる本会議では、予算案のほか、条例の制定や一部改正などが審議される予定です。

2・3面に施政方針と予算案の概要を掲載

植物公園

入園者数100万人を達成

平成8年10月に開園した植物公園の入園者数が、2月22日に100万人を超えました。100万人目の入園者は夫婦でお越しになった城陽市在住の牧田繁雄さん。月平均で3、4回は同園を訪れ、四季折々の植物を楽しみながら散歩しているとのこと。牧田さんには、認定書と記念品年間入園券、冊子、植物ガイドが贈られました。



記念式典に参加する牧田さん夫妻

企画展・発掘ものがたり宇治2007 宇治の古墳 京都の古墳

いろんな古墳から出土した銅鏡、玉類、よろい、刀剣、埴輪、土器など約200点を、発掘調査風景や航空写真とあわせて展示します。

4月22日(日)まで **入場無料**

- ◇ところ...歴史資料館
- ◇開館時間...午前9時～午後5時
- ◇休館日...月曜・祝日



盾や家の埴輪

集上り古墳群出土土器

宇治市発掘調査報告会

3月17日(土)
午後1時半～4時半
文化センター小ホール

午後1時半～文化財担当者による発表
午後2時半～講演
「高松塚・キトラ古墳壁画の保存」
講師・岡村道雄さん(奈良文化財研究所)

入場無料

問 歴史資料館 ☎ 39-9260

あなたの1票を府政、市政に生かしましょう
4月8日(日)は府議会議員選挙・
4月22日(日)は市議会議員選挙
の投票日です

◆この宇治市政だよりは、古紙配合率100%の再生紙を使っています。限りある資源を大切に◆

19年度

予算案の概要

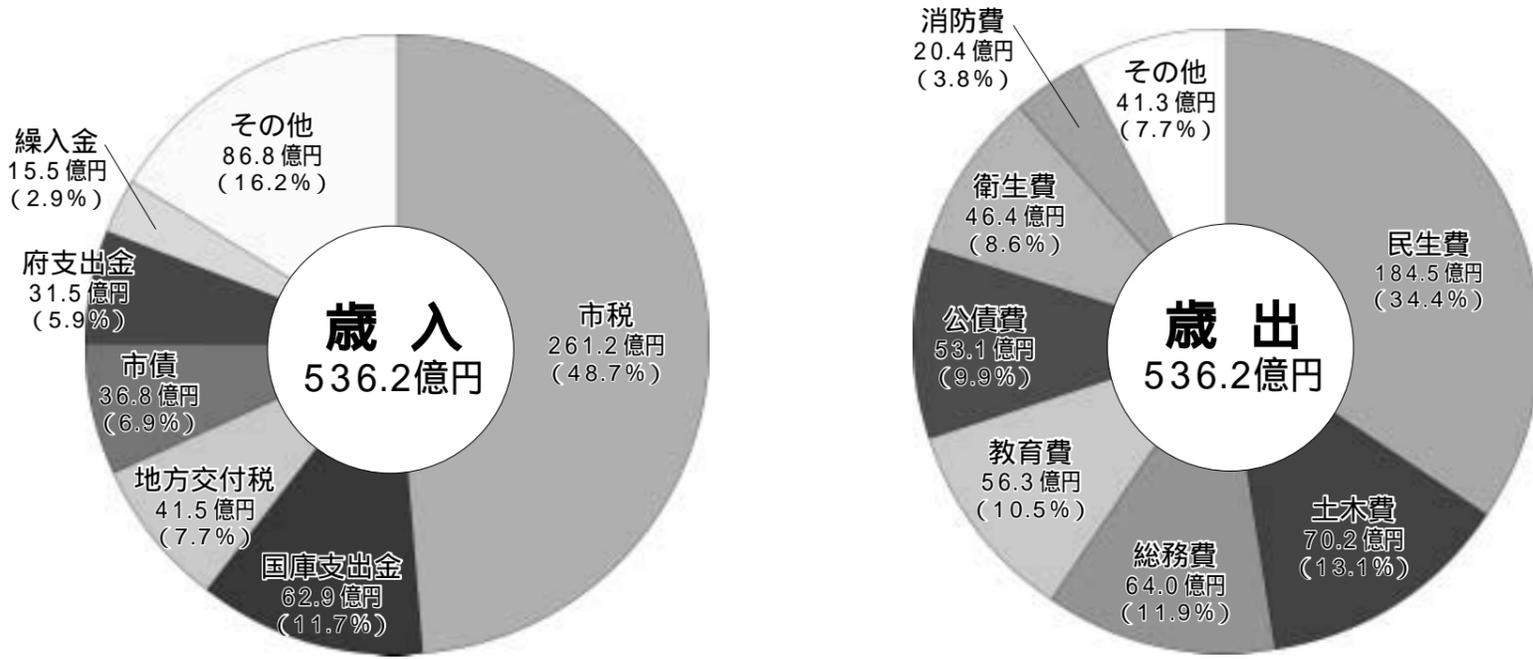
市の会計は、一般会計と特定の事業を行うための7つの特別会計及び水道事業会計とで構成されています。平成19年度の一般会計は、536億2千万円となっています。

会計別にみた予算規模

(単位:千円)

総額 = 104,462,035								
一般会計	特別会計の合計 = 46,045,300							水道事業会計
	国民健康保険事業	老人保健事業	介護保険事業	墓地公園事業	簡易水道事業	飲料水供給施設事業	公共下水道事業	
53,620,000	16,782,000	13,054,000	8,350,000	72,700	50,700	16,900	7,719,000	4,796,735

一般会計の内訳



市民1人当たり換算すると...

18年度		19年度	
予算規模	269,935円	予算規模	277,920円
市税	119,709円	市税	135,384円
市債現在高	230,873円	市債現在高	225,630円

主な事業と予算額

(単位:千円)

心と心が通い合うまちづくり

源氏物語千年紀関連事業	50,498
紫式部文学賞(源氏ろまん2007)	27,397
緊急通報システム整備事業(小・中学校、幼稚園、保育所、育成学級)	97,600
図書館教育充実事業	14,000
学校施設耐震改修事業	37,431
小・中学校教材充実事業	65,200
御蔵山小学校校舎増築事業	129,814
大久保小学校改築事業	1,355,102
子どもの読書活動推進事業	257
グラウンドゴルフ場整備事業	13,000
全日本中学ボウリング選手権大会事業補助金	10,000

健康と生きがいを育むまちづくり

障害者自立支援医療	170,719
障害者自立支援法に係る事業者激変緩和	27,514
障害者自立支援法に係る利用者負担軽減	28,316

敬老会開催	9,726
高齢者虐待対策事業	956
一人暮らし高齢者火災警報器給付事業	2,763
児童手当	1,420,113
子育て支援医療費支給	248,240
地域子育て支援センター事業	20,019
保育所分園設置推進事業	39,521
育成学級運営	260,125
障害者歯科治療事業	7,676

みどり豊かな住みよいまちづくり

安全・安心まちづくり推進事業	34,074
防災対策関係事業	421,740
地球環境問題対策事業	134,069
交通バリアフリー推進事業	2,000
集会所整備事業	17,000
斎場施設整備	327,488
遊田線道路整備事業	57,000
宇治槇島線道路築造事業	650,725

宇治里尻地区道路整備事業	75,000
宇治地区バリアフリー道路整備事業	5,500
大久保地区バリアフリー道路整備事業	5,400
都市計画道路網見直し事業	700
近鉄大久保駅前交通広場整備事業	316,500
源氏ゆめほたる事業	4,100
黄檗公園再整備計画策定	6,000
火災予防等事業基金活用事業	4,690
文化的景観保護推進事業	2,000

地域産業の振興で、未来に飛躍するまちづくり

関西茶業振興大会負担金	3,000
中小企業振興対策事業	18,000
観光振興関係事業	17,600
新産業創出関係事業	70,386

市民の知恵を生かす都市経営の発想によるまちづくり

行政改革審議会運営	1,044
人事給与制度改革推進	459

宇治駅周辺地区交通バリアフリー

基本構想を策定

「すべての人が安全、安心、快適に活動できる」を目標として

宇治駅周辺地区のバリアフリー化の基本方針を定めた宇治駅周辺地区交通バリアフリー基本構想を策定しました。策定にあたっては、市民の皆さまにさまざまな意見をいただきました。今後は、この構想に基づき、宇治駅周辺地区におけるバリアフリー化を進めていきますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



基本構想策定の目的

宇治駅周辺地区は、交通バリアフリー法に基づいた全体構想において、地区の特性を考慮した「基本構想」を策定する地区に位置づけられました。宇治駅周辺地区は、市の「中枢拠点」として、官公庁や福祉施設、文化集会施設が集まった地域です。また、平等院や宇治上神社の世界遺産をはじめとする多くの歴史的資源や豊かな自然環境に恵まれ、市内外の多くの人々が集まる宇治市のシンボルゾーンです。

継続的な取り組みに向けて

バリアフリー化がほかの地区に比べて進んでいることから、周辺道路やソフト施策等を中心に検討を進め、公共交通機関、道路関係、交通安全施設、公園などの一体的、総合的なバリアフリー化を進めていきます(表1参照)。また、18年12月にバリアフリー新法が施行されたことを受け、バリアフリー新法の考え方を可能な範囲で反映しました。

基本構想で位置づけたバリアフリー化事業、ソフト施策が効果的に行われるよう、計画の公表、進捗状況や事業結果の報告を行う場として、「(仮称)宇治市バリアフリー推進連絡会(以下、推進連絡会)」を設置します。

また、推進連絡会の取り組み内容を市ホームページ、ミニニュースの発行などを通じて広く市民の皆さんに情報公開していきます。

基本構想(本編)は、行政

や障害者、子育て世代の人などの市民のほか、学識経験者や公共交通・道路・交通安全・その他施設の各事業者により構成する予定です。

表 1: 主なバリアフリー化事業計画

公共交通のバリアフリー化事業
JR宇治駅 階段の踏み面端部の識別化の検討
京阪宇治駅 視覚障害者誘導ブロックの整備 階段の踏み面端部の識別化の検討
京阪三室戸駅 多目的トイレの新設 スロープの手すりの整備
道路のバリアフリー化事業
市道宇治白川線、市道宇治橋若森線 車両乗り入れ部などの勾配の改善 連続した視覚障害者誘導用ブロックの整備
市道宇治 88 号線 歩道の拡幅 連続した視覚障害者誘導用ブロックの整備
府道宇治淀線(宇治橋通り) 電線地中化 歩車共存道路としてのバリアフリー整備
市道宇治五ヶ庄線 側溝、路側帯などの改善による歩行空間の確保
駅前広場のバリアフリー化事業
バス乗り場の時刻表などの改善
交通安全施設のバリアフリー化事業
信号機への音響装置の設置検討
特定公園のバリアフリー化事業
京都府立宇治公園 総合案内板などの検討 アクセス導線のバリアフリー化検討
その他のバリアフリー化事業
サイン整備計画の策定
ソフト施策(みんなでバリアフリー)
バリアフリーに関するミニニュースの発行 自転車の使い方や障害者用駐車場利用のマナーアップへの啓発活動

表 2: <概要版>を置いている公共施設

市役所	源氏物語ミュージアム
行政資料コーナー	うじ安心館
交通政策課	総合福祉会館
障害福祉課	産業会館
ゆめりあうじ	生涯学習センター
菟道ふれあいセンター	中央図書館
宇治公民館	中央公民館

政資料コーナー(市役所1階)や市ホームページ(<http://www.city.uji.kyoto.jp>)で見ることができ、交通政策課でお渡します。
基本構想(概要版)は、左表2の施設でお渡しします。
本編、概要版、概要版の点字版と音声版の郵送を希望する人は交通政策課へご連絡ください。
昨年11月に基本構想(素案)に対する意見募集を行いました。そこで寄せられた意見の概要とそれに対する対応については、構想とあわせて、市ホームページで見ることが出来ます。

70歳未満の国民健康保険加入者へ 入院代の支払いが 自己負担限度額までで済みます

国民健康保険課

現在、70歳未満の国民健康保険加入者が、1か月の自己負担限度額を超えて保険診療の自己負担金を支払った場合、申請すると、後日、その超えた分は高額療養費として支給されます。

4月1日から、入院する場合、保険証と一緒に「限度額適用認定証」(住民税非課税世帯の人は「限度額適用・標準負担額減額認定証」を提示すると、病院での支払いが自己負担限度額(下表)まで済みます。
入院時の医療費が高額になる場合は、事前に国民健康保険課で申請し、認定証の交付を受けてください。申請した月の初日から適用されます。ただし、入院時食事代や実費負担分(保険のきかなら差額ベッド代など)は対象外です。

◆申請方法: 4月1日から国民健康保険証と印鑑を持って国民健康保険課へ。
住民税非課税世帯の人の入院時食事療養費については、過去12か月間に非課税の状態である90日を超えて入院していた場合、さらに減額(下表3)されるので、入院期間の分かる領収書が入院期間証明書も持参してください。ただし、食事療養費については、認定証を申請した翌月1日から適用されます。

表: 自己負担限度額(月額)

	3回目まで	4回目以降	1	入院時食事療養費
上位所得者	150,000円 (医療費が500,000円を超えた場合、超えた額の1%を加算)	83,400円	1	1食260円
一般	80,100円 (医療費が267,000円を超えた場合、超えた額の1%を加算)	44,400円	1	1食260円
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円	1	1食210円(160円)

1: 過去12か月間に、同一世帯で高額療養費の支給が4回以上あった場合の4回目以降の限度額。
2: 基礎控除後の総所得金額が600万円を超える世帯の人。所得の申告をしていない人は上位所得者とみなされます。

第8次宇治市交通安全計画 がまとまりました

宇治市交通安全対策会議(市と国、府の関係機関で構成・会長「久保田勇治市長」)では、このほど第8次宇治市交通安全計画を策定しました。

この計画は、人命尊重の理念に立つことはもちろん、交通事故がもたらす大きな社会的経済的損失をも助長した交通安全施策を行うことにより、安心して生活できる交通社会を実現することを目標にしています。

この計画は、人命尊重の理念に立つことはもちろん、交通事故がもたらす大きな社会的経済的損失をも助長した交通安全施策を行うことにより、安心して生活できる交通社会を実現することを目標にしています。

主な施策項目

- ◆ 道路環境の整備
- ◆ 人優先の安全・安心な歩行空間の整備
- ◆ 道路ネットワークの整備
- ◆ 交通安全思想の普及徹底
- ◆ 幼児から成人に至る段階的・体系的な交通安全教育の推進
- ◆ 交通ルール・交通マナーの実践を習慣づけるための普及・啓発活動の推進
- ◆ 安全運転の確保
- ◆ 安全運転管理の推進
- ◆ 交通安全意識の向上
- ◆ 道路交通秩序の維持
- ◆ 交通の指導取締りの強化
- ◆ 暴走族対策の強化
- ◆ 救急・救助体制等の整備
- ◆ 交通安全思想の普及徹底
- ◆ 交通安全思想の普及徹底
- ◆ 交通安全思想の普及徹底

交通安全政策課

市民情報短信 (交差点) 毎月11日号皆さんと作るページ

<市民情報短信とは>毎月11日号の最終面に掲載しています。掲載内容は、市民サークル等が行う催しの案内や会員募集などです。ただし、宗教・政治・営利活動などは掲載できません。<掲載の申し込みは>まず、掲載登録が必要です。また、掲載は催しと募集を合わせて毎月80件程度(多数の場合抽選)を上限とし、1団体

の掲載は1件に限ります。<原稿の受付期間>原稿は、掲載希望月の前月11日から3日間受け付けます(郵送・ファクス可)。土・日曜、祝日など市役所の閉庁日と重なる場合は、その翌日に順延します。なお、直接来られる場合の受付時間は、午前8時半~午後5時です。

<資料請求・連絡先>要項と所定の用紙を広報課(〒611-8501住所省略可、☎20-8704、FAX20-8779)で配付しています。郵送・ファクスでもお送りします。

次回、4月11日号分の原稿受付期間は、3月12日(月)~14日(水)です。

諸事情により、予定が変更になる場合もありますので、事前に主催者(連絡先)へご確認ください。

催し 催し名等、とき、ところ、費用、連絡先、備考(対象等)の表。母親塾、登校拒否の子どもと育つ父母の会、パドミントンジュニアスクール(小学4~6年)など。

募集 サークル名・活動内容、とき、ところ、費用、連絡先、備考(対象等)の表。宇治めいぶるコール:混声合唱団(60歳以上)、社交ダンス・フルール、ゴスペルサークル、社交ダンス・TSDクラブ(水曜会)など。